



広がる地域のつながり、おかげさまで 参加200チーム 1,000人突破!!

コロナ禍での運動不足や閉じこもりを解消するために令和3年9月から始まったご近所体操。ご好評につき、今回で3回目の実施となりました。2～6名程度を1組に、だれもが知っているラジオ体操を身近な場所で身近な人と気軽にできることから、たくさんの方に取り組んでいただいています。健康な毎日を送り、これからも笑顔の花が多く咲きますように※

※「ご近所体操」は、市の委託事業（生活支援体制整備事業）の一環です。



Contents

- 1ページ…… ご近所体操
- 2ページ…… ホームビジター養成講座開催
フードパントリー、企業の社会貢献活動
- 3ページ…… 重層的支援体制整備事業
野尻支所、須木支所

- 4・5ページ 事業計画・当初予算
- 6・7ページ 共同募金委員会
- 8ページ…… 福祉の相談窓口、問い合わせ先

ホームビジター養成講座開催

3月22日～25日の4日間、ホームビジター養成講座を開催しました。

ホームビジターとは、未就学児のお子さんがいらっしゃるご家庭に、養成講座を修了した「子育て経験者」が週に1回2時間程度、定期的に自宅を訪問し、おしゃべりをしたり、家事を一緒にしながら子どもさんと遊んだり、子育て中の親の話を聴き、「こころ」も「からだ」も元気にする応援者です。



どなたでも気軽に利用できます。
(利用料無料)

もっと詳しく聞いてみたい、利用してみたいと思ったら…
ホームスタート・こばやし (社会福祉協議会)
☎ **0984-23-3466** までご連絡下さい。

フードパントリー

～小林市つながりの場づくり緊急支援事業～

市内在住の生活が厳しいと感じている方で18歳未満のお子さんがいらっしゃる世帯（児童扶養手当、就学援助受給者または非課税世帯等のご家庭優先）に対し食料支援を行っています。

令和3年10月より毎月1回実施していますが3月末までに、延べ588世帯（うち、子ども1,238名 保護者842名）へ米、野菜、食品等を配布しました。



企業の社会貢献活動の紹介

※敬称略

■令和3年6月29日

(有)エムアンドエム

■令和3年9月29日

ダイナム宮崎小林店

■令和4年3月24日

(公社) 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会
宮崎県協会

■令和4年3月29日

第一生命保険(株)宮崎支社
小林営業オフィス

■令和4年3月31日

(有)西日本ボーリング



上記の企業より寄付をいただき、社協が実施している子ども食堂やフードパントリーに活用させていただきます。

誰ひとり取り残さない小林にするために ～重層的支援体制整備事業と多機関協働研修会議～

小林市社協では、制度の『縦割り』や「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、ひとりひとりが地域の中で役割を持って活躍できる地域社会になることを目指し、いろいろな活動を行っています。

複雑に重なり合った困りごとを、多機関の専門職によって丸ごと受け止めて解決策を考える会議（多機関協働検討会議）を通して、制度のはざまにある課題の解決を考えたり、窓口まで相談に来られない方の声に耳を傾けたりしています。

社会福祉法の改正により、「重層的支援体制整備事業」という新たな事業が始まり、県内でも6市町村が今年度から着手しています。地域共生社会の実現を目指し、「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施するものです。

小林市社協では、市内の相談機関や行政の関係部署の方々を対象に、この新しい事業実施に向けた研修会を行いました。

2/17にオンラインで開催されたこの研修会では、重層的支援体制整備事業に向けた小林市の準備状況の報告のあと、九州保健福祉大学社会福祉学部教授の川崎順子氏による講演が行われました。複雑な困りごとを抱えた方ほど相談窓口につながりにくい事情があること、相談機関が課題を解決するのではなく、相談者自らが解決する力を出せるように支援することが役割であることなどを学びました。



市内の相談機関や行政の方々が70名オンラインで受講されました



講師の川崎順子教授

お問い合わせ
野尻支所
44-1206

宿題お助け塾・ボランティア体験!!

12月25日に『宿題お助け塾・ボランティア体験』を開催しました。地域ボランティア・学生ボランティアが、応募参加のあった小学生（10名）の冬休みの宿題を手伝いました。また、小学生と学生ボランティアと一緒に街頭募金（共同募金）のボランティア活動体験を行いました。寒い中みんな元気な声で募金を呼びかけていました。



宿題お助け塾 ボランティア募集

野尻地区のボランティアを随時募集していますので、興味のある方は野尻支所までお問い合わせください。

野尻支所 ☎0984-44-1206

野尻支所
Facebook



お問い合わせ
須木支所
48-2073

ドリーム・ジャンボ学園

2月15日(火)ドリーム・ジャンボ学園が、開催されました。今回は、これまで受講してきたドリーム・ジャンボ学園を振り返り、小林市の地域課題を踏まえて、①須木に住む人を増やそう②須木の町を活性化させよう③須木中の魅力を発信させようの3つの課題解決グループに分かれて、グループワークを行いました。課題解決の為に手立てやアイデアを出し合い、全体で共有しました。今まで学んできた成果として、たくさんのすばらしいアイデアや意見が提案されました。生徒からは、多くの学びの場であったと感謝の言葉がありました。



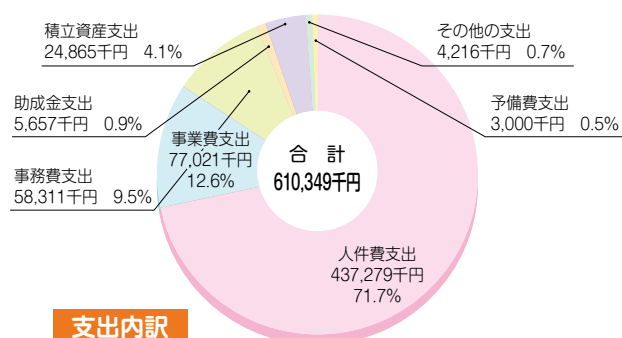
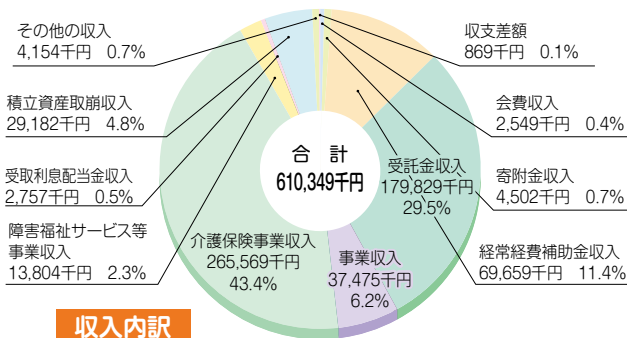
～ お困り事はございませんか ～

現在、新型コロナウイルス感染症もあり、新しい生活様式を送る上でこれまでにない心配事、困り事も発生していることと思います。

須木支所でも、無料法律相談をはじめ、生活上の困り事等についての相談を随時受け付けております。直接解決できる場合に限らず、関係機関等への橋渡しなどでお手伝いできることもありますので、困り事等ありましたら、まずは須木支所へお電話ください。



令和4年度 事業計画及び当初予算



基本方針

小林市の人口は、2040年には約31,397人まで減少し、高齢化率も40.8%まで上昇する見通しです。また、支援を必要とする高齢者や障がい者、子ども、生活困窮者等が増加するとともに複合化・多様化した地域生活課題も多く生じています。一方、国においては、地域共生社会の実現に向け、住民主体による地域課題の解決力強化・体制づくりや包括的な相談支援体制の整備等を推進しています。

これらの状況を踏まえ小林市と小林市社会福祉協議会は、令和4年度から令和8年度における「第4期小林市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しました。この計画を確実に推進していくため、体制を整備し適切な進行管理を行います。その中でも総合的・包括的な支援を提供するために、重層的支援体制整備事業の推進を重点に置き、事業実施に向けた取り組みを行います。

また、令和4年度より日常生活圏域ごとの地域包括ケアシステム推進体制の確立を目指し、シルバーランド望峰の里の敷地内にある西部いろり村に小林市西部地域包括支援センターが整備されます。受託事業所としてより一層の機能の強化を図り、地域の支援体制を強化していきます。

介護・生活支援サービス部門においては、令和4年4月に認知症対応型共同生活介護（グループホーム）を開設する運びとなりました。併設する小規模多機能ホーム茶のん村と連携し、認知症の人が認知症とともに地域でよりよく生きていくことができる環境を整備し、認知症予防への取組を推進しながら、地域における認知症ケアの拠点として地域に開かれた事業運営を行います。

令和4年度は、3年目に入る「小林市社会福祉協議会第1次中長期経営計画」の着実な実施を踏まえるとともに、継続して新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した方針のもと事業を推進し、住民主体を軸とした地域福祉推進の中核的な組織として、その役割を最大限に発揮していくことに努めます。

小林市社会福祉協議会の使命と理念並びに小林市地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本目標を具現化するため、3つの重点項目と4つの部門計画を設定、事業所ごとにPDCAを導入し推進します。

1 重点項目

(1) 社協・生活支援活動強化方針への取組

国は、「地域共生社会の実現」を今後の福祉改革の基本コンセプトとしています。その具現化に向けた事業・活動の展開の方向性として、全社協は「社協・生活支援活動強化方針」を提起しています。

小林市社会福祉協議会は、本来の基本的な役割である地域福祉をさらに推進するため、この方針を重点項目として事業展開を行います。

(2) 安定した経営と収益改善

安定した経営と収益改善をするために、補助・委託事業等の委託元との協議、会費や寄付金等の自主財源の確保、介護保険事業・障がい福祉サービス事業の経営改善を今後の喫緊の課題として取り組みます。

(3) 人材育成の強化と処遇適正化

小林市社会福祉協議会が今後も地域に求められる組織として継続し、小林市の地域福祉を着実に推進していくためには、将来を見据えた職員採用計画や人材育成が重要です。機能的な組織体制づくりを行い、社協職員として資質の向上と職責に応じた処遇の適正化を行います。

2 部門計画

(1) 法人経営部門

社会福祉法人制度改革に伴うガバナンスの強化、災害対応や不祥事防止等のためのリスク管理、人材確保・育成・定着を進めるための高度な人事・労務管理に取り組みます。また、介護報酬改定等の度重なる制度変更に応じ会計を通じて経営実態を把握し、業績評価と意思決定を行う財務管理等、総合的な企画や各部門間の調整等を行うマネジメント業務を行い経営基盤の確立に努めます。

(2) 地域福祉活動推進部門

小林市地域福祉計画・地域福祉活動計画を基本とし、地域福祉を推進する中核機関として、地域住民や地域のあらゆる団体・組織と協働して地域生活課題を把握し、その解決や地域づくりに向けた取り組みを計画的・総合的に推進するとともに、福祉教育・ボランティア活動を通じた地域住民の主体形成、地域の組織・関係者の協働を図ります。

(3) 相談支援・権利擁護部門

一人ひとりの住民が、身近なところで必要な支援を受け、社会とのつながりをもちながら、住み慣れた地域で暮らし続けられるように支援を行います。複合化・複雑化した課題に的確に対応するために、支援関係機関が連携協働して「断らない」相談を行う体制を構築します。

(4) 介護・生活支援サービス部門

可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、利用者の福祉ニーズにきめ細かく対応し、支援します。また、サービス提供を通じて地域生活課題を把握し、地域福祉活動推進部門や相談支援・権利擁護部門と連携しながら、新たな社会資源やサービスを開発するほか、地域住民の福祉活動等と協働する等、包括的な支援体制をめざし社協らしい事業運営を展開します。

小林市社会福祉協議会使命

『小林市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核組織として、誰もが住みやすい地域で、尊厳をもって安全で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを、住民参画と協働によって、積極的に推進します。』

小林市社会福祉協議会理念

【住民参画と協働によるお互い様おかげ様の福祉社会づくり】

住民参画と協働により、お互い様おかげ様の福祉社会づくりを住民主体で実現します。

【利用者本位の福祉サービスと先進的取り組みの推進】

利用者本位の精神で、地域に根ざし地域に貢献する福祉サービスを提供し、必要な先駆的取り組みも推進します。

【総合相談を課題解決志向で支援】

地域の多様な福祉課題・生活課題について、総合的に相談を受け付け、分野を超えて解決できる、課題解決志向の社会福祉協議会を目指します。

小林市地域福祉計画・地域福祉活動計画基本目標（令和4年度～令和8年度）

基本理念

「ともにつながり支え合い、安心して笑顔で暮らせる福祉のまちづくり」

基本的な視点

- 1 高齢者、障がい者、児童などの枠組みにとらわれず、支援が必要な人を総合的・包括的に支える仕組みづくり
- 2 住民主体による支え合いや交流が進む地域、人づくり

基本目標

- 1 分野を超えた総合的・包括的な支援を提供できる体制づくり
- 2 地域の中で誰もが安心して生活できる地域づくり
- 3 地域の課題に地域で取り組むことができる体制づくり

地域福祉事業の推進

法人運営事業

予算額 105,652千円

法人経営部門

理事会・評議員会の組織運営とともに、財務・人事・労務などの法人運営や総合的な企画、各部門間の調整などを行う社協事業全体の管理（マネジメント）業務にあたります。

地域福祉活動推進部門

●共同募金

市全域に（区、法人等）募金を呼び掛け、それを財源とし、市内の福祉団体の活動支援、子育て支援、地域福祉事業等を実施します。また、募金活動を通じ、福祉の心や地域愛の精神を養います。

●地域見守り応援活動推進事業

地域社会全体で支援をする必要があると思われる方々の見守り活動を行い、訪問や店頭で「いつもと様子が違う」など何らかの異変に気付いたとき、いち早く対応できる仕組みの推進を図ります。

●地域福祉計画・地域福祉活動計画

地域の課題に対し、市の実情に応じて、社会資源を的確に活用し、支え合いの仕組みを構築します。

●地域福祉座談会

地域での福祉課題の発見、地域の支え合いの気運づくり、地域力・住民力のさらなる向上をめざし、定期的に小地域で座談会を行います

●子ども食堂

子どもたちの食事提供の場としてだけでなく、人が多く集まる場所をつくることで、地域住民のコミュニケーションの場となり、支援が必要な家庭を見つけていきます。

●社会福祉法人連絡会事業

地域の法人が連携し、社会ニーズ合った社会貢献に取り組んでいきます。

相談支援・権利擁護部門

●多機関協働検討会議事業

複合化・複雑化した課題に的確に対応するために、市内の相談機関や行政担当部署が包括的に支援する体制を構築します。

●総合相談事業

無料法律相談をはじめあらゆる相談の窓口として開設し、制度の利用や専門機関へのつなぎなど解決に向けた対応を行います。

●法人内相談事業所会議

法人内の相談関係事業所において、それぞれの事業内容の理解を深め、連携をとりやすくすること及び相談援助技術の研修を行ない、総合相談体制を構築していくことを目的とします。

NEW ●重層的支援体制整備事業への移行準備

相談機関のネットワークで、属性や世代を問わず包括的に相談を受け止め、多機関協働事業で関係機関の役割分担や支援の方向性を検討する。アウトリーチを通じて潜在的な相談者を見つけます。

利用者のニーズを踏まえて丁寧なマッチングやメニューを作り、社会とのつながりを作るための支援を行う。本人への定着支援と受け入れ先の支援を行います。

市内全体で包括的な相談支援体制を推進し、重層的支援体制整備事業の中核的役割を果たし、支援関係機関の役割分担を図ります。

支援が届いていない人に支援を届けるため、会議や関係機関とのネットワーク等も活用し、潜在的な相談者を見つけます。また、本人との信頼関係構築に力点を置き支援を行います。

地域福祉推進事業

予算額 3,937千円

●校区・地区社会福祉協議会事業

「地域で暮らしのこまり事が早期に発見・解決され、住み慣れた地域でその人らしく、暮らし続けられる福祉のまちづくり」を実現するため、地域や個人の課題を把握し解決するための協議の場を設けることを目的とします。

ボランティアセンター活動支援事業

予算額 1,359千円

●ボランティアセンター

自主性・主体性等に基づくボランティア活動の促進とともに、より住民に身近な拠点の整備を図りながら、ボランティアとの連携協働によるまちづくりを目指します。

●福祉教育

福祉についての関心と理解を深め、自分にできることを一人一人が主体的に考え行動する力を育てていきます。

●福祉バザー

福祉バザー（フリーマーケット方式）を通じて、「お互いに助け合う心豊かな福祉のまちづくり」を推進し、明るく住みよい社会を育むことを目的として開催します。

●家庭訪問型子育て支援ホームスタート

育児に悩む家庭へのアウトリーチ型支援を行います。

●災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンター運営を3者（行政・NPO・社協）が連携し、円滑に運営ができる体制の構築を目的とします。

生活支援体制整備事業

予算額 3,592千円

●地域生活支援事業

地域の人々が住み慣れた地域で支え合い安心して暮らせるよう、福祉の増進、健康の維持、寝たきり予防、認知症予防、また、ふれあいの創設のために、自主的に事業を企画運営して、楽しい仲間づくり活動とすることを目的とします。

●有償ボランティア事業

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができるよう、住民参加によるお互い様おかげ様の精神を基調に、有償での在宅福祉サービスの推進及び地域福祉の向上に寄与することを目的とします。

●ご近所体操事業

身近な場所で気軽に体操等に取り組みやすい環境を整備し、体力向上や健康維持、閉じこもり防止等を住民主体で実施することを目的とします。

日常生活自立支援事業

予算額 4,327千円

日常生活に不安を抱えている高齢者・認知症高齢者・知的障がいのある方・精神に障がいのある方の福祉サービスの手続きや日常的な金銭管理のお手伝いを専門員・生活支援員が行うことにより地域の中で安心して生活できるよう支援します。（宮崎県社協委託事業）

成年後見センターこばやし

予算額 12,869千円

高齢者や障がい者の意思能力や生活状況に応じて成年後見制度を活用し、財産管理や身上監護を中心とする権利擁護サービスを提供します。

緊急資金貸付事業

予算額 1,500千円

市内在住の方に対し、緊急出費により生活費が不足した場合等に、限度額5万円とし無利息で貸付を行います。

生活福祉資金貸付事業

予算額 929千円

低所得者、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、在宅福祉、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に貸付を行います。（宮崎県社協委託事業）

介護・生活支援サービス部門

介護職員初任者研修事業

予算額 630千円

高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくりを推進するため、介護に必要な知識・技術を持ち、地域社会に貢献できる介護職員を養成することを目的として研修を実施します。

指定管理事業・受託事業

事業	予算額(千円)
小林市生活自立相談支援センター受託事業	21,626
野尻町保健福祉センター受託事業	6,432
西部いり村受託事業	216
小林高齢者給食センター受託事業	47,999
野尻高齢者給食センター受託事業	22,533
小林市地域包括支援センター受託事業	93,223
小林市西部地域包括支援センター受託事業	29,701

介護保険等事業（介護・生活支援サービス部門）

事業	予算額(千円)
居宅介護支援事業	23,875
小林訪問介護事業	21,012
須木訪問介護事業	13,755
訪問入浴介護事業	6,534
望峰の里デイサービス事業	42,872
みどりの丘デイサービス事業	21,058
パワリハ倶楽部事業	16,178
小規模多機能ホーム茶のん村事業	67,469
グループホーム茶のん村おんわ事業	31,528
障害者相談支援事業	2,756
小林障害者居宅介護等事業	8,242
須木障害者居宅介護等事業	1,114
障害者訪問入浴サービス事業	2,457

赤い羽根

小林市共同募金委員会

共同募金



令和3年度募金総額
8,982,648円



赤い羽根共同募金運動に、ご協力をいただき誠にありがとうございました。長く続くコロナ禍…「みんなが大変な時だからこそ、今、私にできることを何かしたい!!」多くの方々から温かな思いやりを感じる一年でした。戸別募金をはじめ法人や学校など、ご協力いただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

戸別募金 一般：4,660,112円 歳末：1,464,002円

小林市内のすべての区（区長に取りまとめていただきました）

個人募金 一般：675,551円 歳末：46,648円 (五十音順・敬称略)

赤崎 三巴	後野 芙美子	有水 睦治	有馬 千鶴子	井ノ口 進	池田 一郎	市原 良雄	井手 口イツ子
上原 守義	上原 裕子	上野 博文	上野 好美	内田 邦夫	宇都 暁美	大丸 誠子	鬼目 明郎
折口 房子	折口 雅信	加藤 利男	加藤 教昭	川越 一孝	川野 律子	神田 キ工	木村 まち子
京保 静雄	組島 繁明	倉田 富夫	倉田 玲子	栗屋 鈴子	黒沢津 加代	高妻 忠邦	小藪 仁志
小牧 達美	坂元 綾子	崎山 悦子	酒匂 寛昭	嶋岡 豪士	下藪 玉子	高崎 市雄	高野 良文
田中 光喜	種子 田洋治	田原 勝人	但田 順子	徳留 美代子	泊 トヨ子	富満 哲夫	中島 俊子
中島 信行	永田 睦男	永野 ミツギ	中屋 敷文子	櫛木 スミ子	西立野 久二	能勢 誠	東 博明
鷗野 ヤエ	平石 和	蛭川 寅夫	福崎 敏子	藤崎 桐江	船木 清	堀 正徳	堀添 裕治
前田 トミ子	前田 信志	前田 裕子	松下 千代子	松本 ルリ子	丸田 宏子	宮窪 トシ子	向井 勝子
森山 正男	安影 シメ	安田 マイ子	柳原 崇成	山下 まりな	山代 幸教	山田 美代子	山元 アキ子
山本 学	吉丸 政志	龍神 豊美	和田 京子	他7名の方々			

街頭募金 一般：463,061円

コープみやざき小林店 サンキュー小林店 トライアル小林店 ブラッセだいわ小林店 松栄西町店 鮮ど市場小林店
マルミヤストア小林店 希望の店野尻店 小林市役所

(協力団体) 民生委員児童委員協議会 ボランティア連絡協議会 社会福祉協議会理事会 共同募金助成団体 ガールスカウト宮崎県連盟第14団

学校募金 一般：122,344円

小林市内の小・中学校 10校

法人募金 一般：374,794円 歳末：45,000円

アクティヴ情報システム(株)	アグリックス(株)	阿部 歯科医院	アルス(株)	井口 商事(株)	(有)大浦
(有)井上新建材店	内村 病院	大坪 歯科医院	折口 商店	河野 産業	北原 歯科医院
きりしまの園	中川 はちみつ店	蔵元 動物病院	桑原 記念病院	(株)小園建設興業	児玉 商事(株)
(株)小林魚市場	(株)小林青果市場	小林 中央眼科	坂口 建設(株)	碓山 鉄工建設(株)	(有)三栄住宅総合設備
(株)三共	須木 歯科診療所	すき酒造(株)	すきむらんど	立山 整形外科医院	特別養護老人ホーム美穂の里
なのはな法律事務所	日通セキュリティシステム(株)	野尻 運輸(株)	(株)パシフィックシステム	鳩宿 精肉店	花田 耳鼻咽喉科
BX ルーテス(株)	ひろた 内科クリニック	ファミリーショップたじり	柵山 医院	(有)藤丸食品	(株)淵上組
外園 鮮魚精肉店	前田 産業(株)	前田 内科医院	榎内 視鏡内科医院	ミスターヤマ吉園タヤセター	宮崎酒井物産(株)小林営業所
(株)宮崎ヒューマンサービス	(有)村田産業	(有)山下事務機	吉行 産業グループ	(有)ユタカ青果	(有)ヤマショウ木材
(有)南九州サッシ工業	(株)マツナガ	お菓子の国たんぼぼ	亀田 司法書士事務所	九州電気保安協会小林事業所	(有)松下石油
健康薬局	(有)南九商会	(株)木佐貴商会	(株)エイコー建設	(有)小浦自動車	まきゴルフクラブ
押川 病院	霧島 岑神社	他1企業			

職域募金 一般：894,464円 歳末：236,664円

小林市内友愛クラブ 4 2 団体	愛の訪問ボランティアコスモス会	今別府いきいきサロン	北西 1 区友愛会
下孝の子ふれあいサロン	天神サロン	響サロン	吉村サロン
小林市立図書館 職員一同	花みずきの会	小林市赤十字奉仕団	小林市民生委員児童委員協議会
手話講習会	坂元有償ボランティア	南西 2 区ミニ助っ人隊	小林市役所 職員一同
募金箱 (46ヶ所に設置)	小林市社会福祉協議会職員互助会		

その他の募金 一般：7円 歳末：1円 (預金利息)

赤い羽根共同募金（一般）の流れ 小林市を良くするしくみ



毎年、たくさんの方々のご協力により、募金活動を実施しています。

送金

お預かりした募金は
宮崎県共同募金会に送金します。



助成



送金した募金は、総額の約3割が県内の福祉関係に助成され、残りの約7割は「小林市を良くするしくみ」として、小林市の福祉関係に助成されます。

～お世話になった地域にご恩返し～

小林市・えびの市に赤い羽根共同募金



「お世話になった地域にご恩返しがしたいと思いました。コロナに負けずにみんなが少しでも元気で過ごせるように…」
そう優しい笑顔で話されるのは、小林市南西方でカフェを営まれる松本ルリ子さん。温かな心を届けていただきほんとうにありがとうございます♡

松本さんは宮崎県福祉大会において、宮崎県共同募金会会長より感謝状を代表で受け取られ、また、中央（全国）共同募金会会長彰も受賞されました。

～今年も街頭募金にご協力をいただきありがとうございました～

思いやりをつなぐ共同募金活動 🍁 皆様のあたたかい心を大切に地域の福祉に役立てます



赤い羽根共同募金（一般） 7,190,333円

令和4年度のさまざまな福祉活動に活用されます

【高齢者福祉のために】 1,385,000円

- いきいきサロンへの活動助成
- 高齢者の見守り活動等

【支援が必要な方、また支援活動をする方のために】 1,338,000円

- 障がい者などの団体、ボランティアなどの団体へ活動助成

【地域の全ての人のために】 2,255,333円

- 地域の福祉活動（校区、地区社協）への助成
- 福祉バスの運行
- 福祉用具の無料貸出
- 火事など災害に遭われた方への支援

【宮崎県の福祉活動のために】 2,212,000円

- 県全域で活動する福祉団体への助成
- 災害時のための積立 など

歳末たすけあい募金 1,792,315円

令和3年度のさまざまな福祉活動に活用されました

【子どものために】 563,260円

- 令和4年度新入学児童生徒への入学準備支援
- 両親がいない子どもへの支援

【高齢者のために】 64,000円

- 在宅で長期寝たきりの方などへの支援

【地域の全ての人のために】 1,165,055円

※歳末たすけあい募金は、全額小林市で使われます。

たくさんのご協力をいただき
ありがとうございました



福祉の相談窓口

場所 小林市社会福祉センター

社会福祉協議会では、総合相談窓口を開設し、福祉に関わる困りごとの相談に応じています。また、制度の狭間にある困りごとやどこに相談したらよいかわからない困りごとについても、まずは受け止めて対応させていただいています。(電話・来所・訪問)

無料法律(弁護士)相談

要予約 1人30分まで

土地、金銭、家庭問題など、法律に関する相談に弁護士が無料で対応します。

6月28日(火)小林	8月23日(火)小林
7月12日(火)小林	9月13日(火)小林
19日(火)野尻	20日(火)野尻
26日(火)小林	27日(火)小林
8月 9日(火)小林	10月11日(火)小林
12日(金)須木	25日(火)小林

相談会場

小林…小林市社会福祉センター ☎27-3277
 須木…須木総合ふるさとセンター ☎48-2073
 野尻…野尻町保健福祉センター ☎44-1206

実施時間 13:30~16:30 (いずれの会場も同じ)

SNS福祉まるごと相談

小林市社協 検索

社会福祉協議会のホームページから相談窓口に登録するSNSを使った相談です。学生からシニア世代まで、自分のこと、家族のこと、福祉に関わる悩み事や困りごとをご相談ください。

<http://kobayashi-syakyo.jimdo.com/>

対応時間 月~金9:00~16:00 (投稿は24時間可能)



成年後見センターこばやし

成年後見制度(財産管理、契約行為等)や権利擁護に関する相談の受付や支援をします。

受付時間

平日のみ 8:30~17:00

☎23-5172

生活自立相談支援センター

生活全般にわたる困りごと(自立相談、就労支援、家計相談など)を自立に向けて支援します。

受付時間

平日のみ 9:00~16:00

☎23-0338

会費・寄付金のご協力ありがとうございます!

皆様からご協力いただいた会費・寄付金は、地域福祉活動のために、いきいきサロンの助成や無料弁護士相談などに活用させていただきます。

令和3年度実績額

忌明け寄付金	3,756,439円
一般寄付金	1,551,112円
社協会費	2,600,100円

○社協はどのような財源で運営されているの?

小林市社協は、皆様からいただいております会費、寄附金、共同募金配分金等の「民間財源」、補助金、委託費、指定管理料等の「公費財源」、介護報酬等の「事業収入財源」を財源とし運営しています。

○社協は区・組加入促進に係る連携協定を締結しております。

小林こすもすライオンズクラブから寄付

小林こすもすライオンズクラブから「福祉事業のため」と寄付金をいただきました。地域福祉のために活用させていただきます。



競輪補助事業の完了

公益財団法人JKAの補助を受けて、小林市社会福祉センター本館ほか6か所にサーモカメラを整備しました。施設利用者が接触せずに検温ができ、新型コロナウイルス感染防止に役立っています。



事業名:2021年度 緊急な対応を必要とする事業(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策) 補助事業

事業の内容:サーモカメラの整備(7台)

補助金額:990,000円

あなたの福祉のパートナー 小林市社会福祉協議会

〒886-0004 小林市細野367番地1 kobayashi-syakyo@wish.ocn.ne.jp ホームページ: <http://kobayashi-syakyo.jimdo.com/>

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 本所(社会福祉センター本館) <ul style="list-style-type: none"> ● 地域福祉係 ● ボランティアセンター ● 総務係 ● 小林市共同募金委員会 ☎23-3466 ● 相談支援係 ● 障がい者相談支援事業所 ☎27-3277 ■ 成年後見センターこばやし ☎23-5172 <ul style="list-style-type: none"> ● あんしんサポートセンター ■ 小林市生活自立相談支援センター ☎23-0338 ■ みどりの丘デイサービスセンター <ul style="list-style-type: none"> ● 通所介護 ● 訪問入浴介護 ☎23-8856 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 介護センター(社会福祉センター別館) <ul style="list-style-type: none"> ● 居宅介護支援事業所 ☎23-5588 ● 訪問介護事業所 ☎27-3733 ■ シルバーランド望峰の里 ☎27-1000 <ul style="list-style-type: none"> ● デイサービスセンター ● 小林高齢者給食センター ■ 小規模多機能ホーム茶のん村 ☎23-1212 ■ グループホーム茶のん村おんわ ☎27-3335 ■ 小林市地域包括支援センター ☎25-0707 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 小林市西部地域包括支援センター ☎27-2552 ■ 須木支所 ☎48-2073 <ul style="list-style-type: none"> ● 訪問介護事業所 ● パワリハ倶楽部 ■ 野尻支所 ☎44-1206 <ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者給食センター |
|---|--|--|

市民の皆様へ社協活動をSNSなどにて情報発信しております。定期的に更新しておりますので、ご覧ください。

ふれあい・いきいきサロン

<https://tudoikobayashi.jimdofree.com/>



小林市ボランティアセンター

<https://kobayashi-volunteercenter.jimdofree.com/>



小林市民生委員・児童委員協議会

<https://kobayashi-minjikyoku.jimdofree.com/>



ホームスタートこばやし

<https://homestartkobayashi.jimdofree.com/>



Facebook フェイスブッカー

小林市社会福祉協議会



Instagram インスタグラム

小林市社会福祉協議会

